

保全

インフラ施設の経年劣化が進み、増大する維持管理費に対応するため、インフラの変状・劣化の進行を点検により定量的に把握し、性能低下に応じて適切な補修・補強をおこなう予防保全型の維持管理に移行していく必要があります。
点検・診断、評価、計画・設計、修繕等、一連の業務プロセスを一貫的に取組むことにより、インフラ施設の維持管理・更新について、安全性確保、コスト縮減を図りながら、的確かつ効率的・効果的な運用に貢献いたします。

構造物の調査点検・補修補強設計

道路構造物の点検並びに詳細調査を実施し、対策が必要な損傷等に対して補修対策を検討し、最適な補修・補強工法を選定の上、詳細設計を行います。

- 構造物の詳細点検（橋梁、トンネル、シェッド、ボックス）
- 詳細調査・診断（トンネル、シェッド等）
- 構造物の補修・補強設計
- コンクリート構造物の劣化調査
- コンクリート構造物のクラック調査



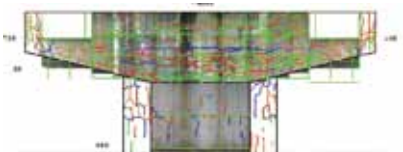
シェッド定期点検（県実績）



トンネル定期点検（県実績）



写真技術を応用した点検調査（当社保有UAV）

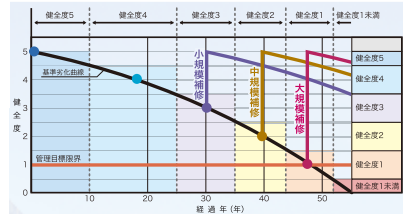


KUMONOSを使用したひび割れ計測

構造物長寿命化計画

高度経済成長期に急速かつ大量に建設された道路ストックの要となる橋梁は老朽化が顕著となってきました。橋梁の長寿命化修繕計画の策定を支援します。

- 橋梁の健全度の見える化
- 橋梁台帳データベースの整備
- 橋梁長寿命化修繕計画の策定
- 最適な橋梁維持管理計画の策定
- 予算の平準化



橋梁の補修区分と管理目標限界の関係



BT-400相当の橋梁点検車使用による点検



橋梁詳細調査（市実績）



ロープワークによる橋梁定期点検（県実績）

構造物設計

道路構造物の予備から詳細な設計に至るまで最適な工法を選定し設計を行います。

- 橋梁設計（上部構造・下部構造）+基礎構造
- 地下横断構造物設計
- 大型カルバート等設計
- 鋼構造物設計
- 耐震補強設計（橋梁、パイプライン、ファームポンド）
- 仮設構造物設計
- 落石・雪崩対策施設設計（予防柵、シェッド、キーパー）
- 擁壁設計、補強土壁設計
- FEM解析等+動的解析



主要幹線道路橋梁工設計（県実績）



大型ボックス・カルバート設計（国実績）



落石・防雪対策工設計（県実績）



橋梁3次元化モデル（水資源機構実績）